

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(令和8年9月24日時点)中間公表

【団体推薦】

区域名	推薦を受ける者											推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況			就任後の抱負等		名称	代表者役職・氏名	活動目的	構成員数	構成員の資格、要件等	推薦の理由	農業委員への推薦の有無	
						類型	作目	従事日数	営農年数	耕作面積								
2区	須賀 英夫	72	男	農業	S48 埼玉県立草加高等学校卒業 越谷市役所入庁 H16.12.18～ H20.12.17 増林土地改良区総代 H28.12.18～ R2.12.17 増林土地改良区総代 R2～R3 増森三丁野 農家組合長 R6.4.27～ 農地利用最適化推進委員	露地野菜	大根、ねぎ他	100日	18年	7,469㎡	地域の農家情報に精通しており、農業経験等からの地域の信頼を得ているを活かし、遊休農地の発生防止に努めたい。	増森連合農家組合	組合長 富澤 勤	農業生産力の向上と、農地の適正化	107人	越谷市に在住し、50a以上の農地を有する者	・農地(畑や水田等)見廻り、野菜の作付け状況など、きめ細かく見廻っていただいています。 ・地域の農家情報に精通しており、多くの団体活動の経験から地域の信頼を得ている。 ・連合農家組合でも全員一致で推薦いたします。	無
1区	今井 富士雄	61	男	農業	S59.3 埼玉県立越谷西高等学校卒業 S61.3 日本電子専門学校卒業 S61.4 (株)大野楽器入社 S65.2 (株)大野楽器退職 S65.3 (株)三雄通信機販売入社 H12.1(株)三雄通信機販売退職 農業従事開始 R3.4.27～ 農地利用最適化推進委員	露地野菜	ねぎ、ニンジン、ほうれん草	300日	26年	21,860㎡	今回委嘱いただけると3期目となり、これまでの経験を最大限に生かして活動していきたい。 特に遊休農地解消について今まで数名の方から相談いただき、アドバイスや草刈りを引き受けるなど解消に努めてきたが、すべての解消には至らず、引き続き多くの遊休農地の解消に努めていきたい。 集積について自分の知りうる情報を提供し、今後は本格的に詰めていく過程に入るので、できる限り貢献したい。 2期を務め、今までになかった市内他地域の多くの農業者の方々と面識を広げることができ、自分自身の成長にも繋がっていると実感しているので、この経験を活かして農地利用最適化推進委員としての活動に励みたい。	向畑自治会	会長 濱野 オー	レクリエーションなどの様々な活動により地域住民の交流を深めながら個々の生活環境向上と、住みよい環境づくり・地域の発展を目指す。 小規模事業者や農業者の生産力向上・地域の経済的地位の向上を目指す。	125人	向畑地区内で、生活環境、安心安全な地域住民の親睦、交流、農地を有する者	・農地の集積集約化について自ら規模拡大を実践し、また農地集積に関して地域の農家の意向を確認するなど、積極的に活動している。 ・地域の農家情報に精通しており、農業経験等から地域の信頼を得ている。	無
3区	遊佐 謙司	58	男	農業	H4.3 立正大学経済学部卒業 H4.4 立川ブラインド工業(株) 入社 H27 立川ブラインド工業(株)退職 就農(遊佐農場創業) R2 直営店舗「遊佐農場」開店 R5～ 越谷市農業団体連合会 会計 R5～ 越谷市農業団体連合会「日の出会」副会長 R6 埼玉県「指導農業者」認定	水稻、露地野菜	麦、水稻、葉物・果菜類全般	320日	12年	19,808㎡	事業の一環として「やさいづくり教室」「越谷循環農業塾」等、担い手育成に取り組んでいる。実際に市内1名、市外3名が農業者として巣立った。これらの活動を活かし、さらに農地利用の知識を学ぶことで多くの担い手を育て、越谷の農地を守り、活性化につなげたい。	宮本五丁目自治会	会長 長井 武志	地域住民の親睦を深め、安心・安全で住みよい地域づくりを進める	550人	宮本町五丁目に在住する者	地域農業への理解が深く、地産地消の推進や地域農業の振興に積極的に取り組んでいる。地域とのつながりを大切にし、誠実に活動しており、地域からの信頼も厚い。 これまでの経験と地域への貢献を踏まえ、農地利用最適化推進委員として適任であると考えている。	有